

## 「コロナ禍における訪日外国人旅行者の意向と沖縄が取り組むべき事項」に関する調査について

沖縄振興開発金融公庫調査部は、(株)日本政策投資銀行（以下、「DBJ」）と（公財）日本交通公社（以下、「JTBF」）が2020年6月に実施した「DBJ・JTBF アジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査（2020年度新型コロナ影響度特別調査）」の調査データの提供を受け、沖縄への旅行に対する訪日外国人旅行者の意向調査を取り纏めましたのでリリースします。

今後、「公庫レポート」を発刊し関係機関への配布を予定しております。

## 調査結果のポイント

## I. 全体調査の動向 (図表1～10)

新型コロナ終息後に海外観光旅行したい国・地域として、日本はアジア居住者では1位、欧米豪居住者でも2位と、コロナ禍でも日本の人気は高い。

新型コロナの流行終息後に観光のために日本を訪問したい理由として、アジア居住者は、「行きたい観光地や観光施設がある」「食事が美味しい」「以前も旅行したことがあり気に入った」「買い物がしたい」が上位に挙げられた。国別にみると、「旅行経験があり気に入った」は韓国、台湾で1位、他のアジア諸国も上位に挙がっており、リピーターが多いことがわかる。一方、欧米豪居住者は、「体験したいツアーやアクティビティがあるから」すなわちコト消費が1位、次いで「行きたい観光地や観光施設があるから」「食事が美味しいから」の順となった。なおアジア、欧米豪ともに「清潔だから」「治安がよいから」も上位に挙がっており、日本は「安全性」に対するポテンシャルが高い。一方で、「高度な医療体制が整備されているから」「新型コロナウイルス被害の少ない国だったから」「多言語に対応しているから」の割合は低い。

新型コロナの流行終息後に、訪問したい日本の地域を訪ねたところ、東京（東京近郊を含む）、北海道、関西の人気が高く、九州、沖縄と続いた。東アジア居住者については、九州が沖縄を上回っているが、東南アジアについては沖縄への訪問意向が高い。欧米豪については、東京、関西、北海道に次ぎ、中国地方、沖縄の順となった。

訪日経験者と訪日未経験者に分けたところ、訪日未経験者は、多くの国で東京への訪問意向が50%を超えているが、国別にみると、台湾、タイでは北海道が東京を上回っている。沖縄は全体で5位、国別では中国、アメリカで希望者が少ないが、それ以外の国では、概ね東京、北海道、関西に続いており、特に東南アジアの居住者については、沖縄訪問意向が比較的上位に位置している。

訪日経験者は、全体・アジア居住者で東京が50%を下回った一方、地方の回答が概ね2桁台となっており、訪日経験があると地方への訪問意向が高まる傾向がみられた。沖縄は全体で6位、国別にみると、タイ、シンガポール、マレーシアで東京、北海道、関西に次ぐ4位、インドネシアでも5位となり、訪日経験者でも東南アジア居住者の沖縄訪問意向が高い結果となった。また、欧米豪では、フランス居住者が東京に次いで2位となった。

## Ⅱ. 沖縄訪問希望者の特徴・ニーズ (図表 11～19)

沖縄訪問希望者が、新型コロナの流行終息後に沖縄旅行に期待することは、アジア・欧米豪いずれにおいても「衛生面における配慮、清潔さ、消毒などのウィルス対策全般の継続」がトップで、「文化体験アクティビティの種類や質の充実、ブラッシュアップ」が続いた。先日当公庫が発表した「コロナ禍における日本人旅行者の動向と沖縄が取り組むべき事項に関する調査」では、沖縄旅行意向者の今後行ってみたい旅行のタイプは「海浜リゾート」が最も多く挙がっていたが、海外からみた場合には沖縄はあくまでも「日本」であり、「文化」への期待も高いことが伺える。

次に、国別の回答をみると、どの国でも「ウィルス対策全般の継続」が上位となっているほか、「混雑回避の措置」も挙がっており、安全・安心への取組、3密回避の取組が求められる。また中国、韓国で「自然アクティビティ」も上位に位置しているが、全般的には「文化体験アクティビティ」が上位に挙がった。このほか、韓国、アメリカの1位、イギリスの2位には「観光地へのアクセス改善」が挙がっている。新型コロナ終息後は感染リスクを考慮して近い人との少人数旅行化が加速していくことが推察されることから、利便性の高い周遊型の公共交通の環境整備は不可欠であろう。

交通事業者及び宿泊事業者が取るべき新型コロナ対策については、全般的に選択率が高く「大変そう思う」「そう思う」の回答が、アジアでは大半の項目で9割程度、欧米豪でも8割程度となっている。利用する観光客だけではなく、従業員の健康状態の確認や従業員のマスク・手袋の着用など従業員の対策への期待も高いほか、感染防止策の多言語での情報発信、体調不良時の多言語医療サービス提供へのニーズも高い。このほか、密集を避けるための人数規制や飲食提供の際の「個食・個包装での提供」についても、今後「密や接触を避ける取組み」として対策が求められよう。

## Ⅲ. 受入側の沖縄が取り組むべき事項 (図表 20 及び参考資料)

今回の調査結果を踏まえ、受入側の沖縄がインバウンドの受入再開までの準備期間に取り組むべき事項を下記の7つの視点として提言する。

1. 訪日経験者／未経験者、国・地域別、年代など、ターゲット層毎の適切な需要の維持・喚起、JNTO(政府観光局)や国内他地域と連携したプロモーション
2. 日本国内及び沖縄滞在中の安全・安心の確保と周知
3. 質の高い観光コンテンツ、沖縄文化体験アクティビティのブラッシュアップ
4. 二次交通の環境整備
5. 外国人にも対応できる医療体制の整備
6. 外国人のニーズへの準備・対応
7. 在日外国人や在沖外国人の観光受入による、上記取組の実践・ブラッシュアップ

[調査内容についての問い合わせ先]



沖縄振興開発金融公庫  
THE OKINAWA DEVELOPMENT FINANCE CORPORATION



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



17 パートナシップで目標を達成しよう

本件に該当する SDGs

沖縄振興開発金融公庫

調査部 地域連携情報室 (担当: 伊東)

沖縄県那覇市おもろまち 1-2-26

電話: 098-941-1853 FAX: 098-941-1920

## データ提供を受けた調査の概要

- ・調査名：DBJ・JTBF アジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査（2020年度新型コロナ影響度特別調査）
- ・調査実施者：株式会社日本政策投資銀行（DBJ）・公益財団法人日本交通公社（JTBF）
- ・調査方法：インターネットによる調査
- ・実施時期：2020年6月2日～6月12日
- ・調査地域：韓国、中国（上海・北京のみ）、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、アメリカ、オーストラリア、イギリス、フランスの12地域  
 （注）中国は北京および上海在住者のみ（割合は北京50%：上海50%）
- ・調査対象者：20歳～59歳の男女、かつ、海外旅行経験者  
 （注）中国－香港－マカオ間、マレーシア－シンガポール間、タイ－マレーシア間、アメリカ－カナダ・メキシコ・ハワイ・グアム間、オーストラリア－ニュージーランド間、イギリス・フランス－欧州各国間の旅行については、海外旅行経験から除く。
- ・有効回答者数：上記各地域に居住する住民計6,266人
- ・協力実査会社：楽天インサイト株式会社

**図表1 本調査の有効回答者数**

(人)

項目	全体	アジア全体									欧米豪全体				
		韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス		
男性	3,177	2,101	266	264	261	252	264	266	263	265	1,076	271	268	259	278
女性	3,089	2,093	263	284	269	259	257	251	257	253	996	249	257	246	244
総計	6,266	4,194	529	548	530	511	521	517	520	518	2,072	520	525	505	522

(人)

項目	全体	アジア全体									欧米豪全体				
		韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス		
男性	1,365	1,108	66	165	181	180	174	120	116	106	257	61	57	71	68
女性	1,219	1,043	47	169	187	179	149	115	95	102	176	36	60	39	41
総計	2,584	2,151	113	334	368	359	323	235	211	208	433	97	117	110	109

※新型コロナ終息後に海外観光旅行したい地域として「日本」を選択した者

(人)

項目	全体	アジア全体									欧米豪全体				
		韓国	中国	台湾	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス		
男性	312	261	17	25	41	39	55	31	27	26	51	8	12	15	16
女性	317	281	19	37	51	39	33	43	26	33	36	6	13	7	10
総計	629	542	36	62	92	78	88	74	53	59	87	14	25	22	26

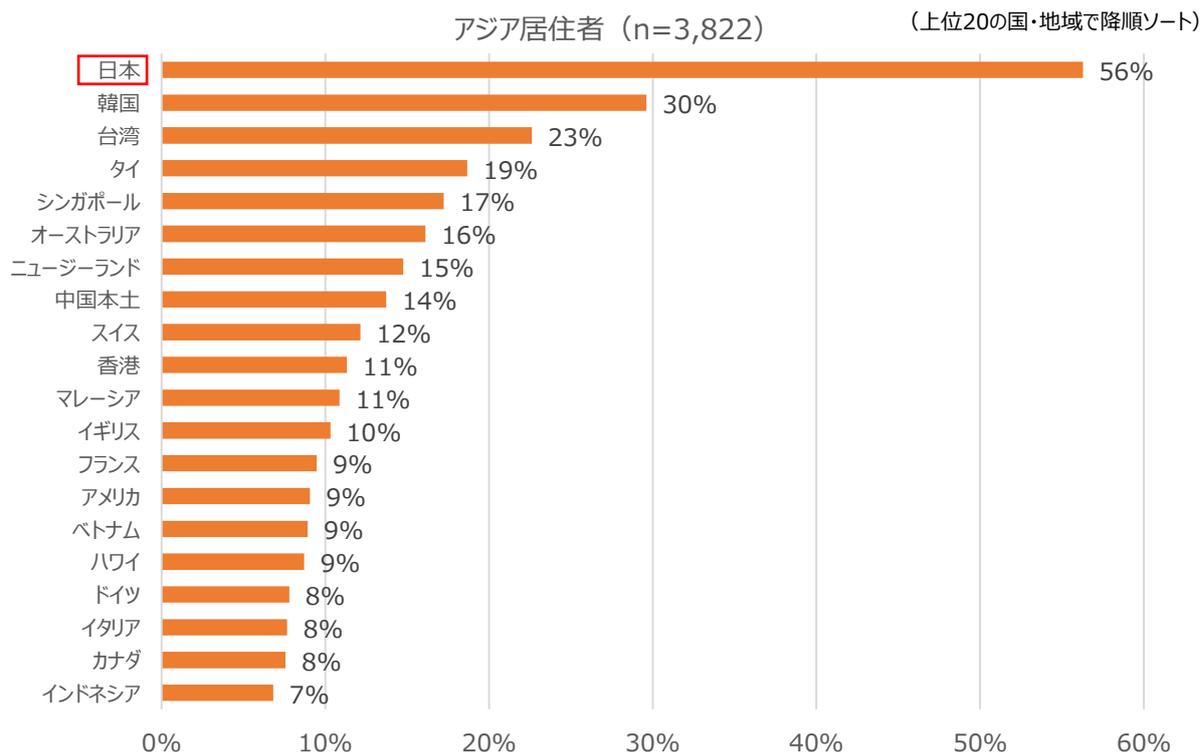
※新型コロナ終息後に海外観光旅行したい日本の地域として「沖縄」を選択した者

**図表2 本調査の設問の地域区分**

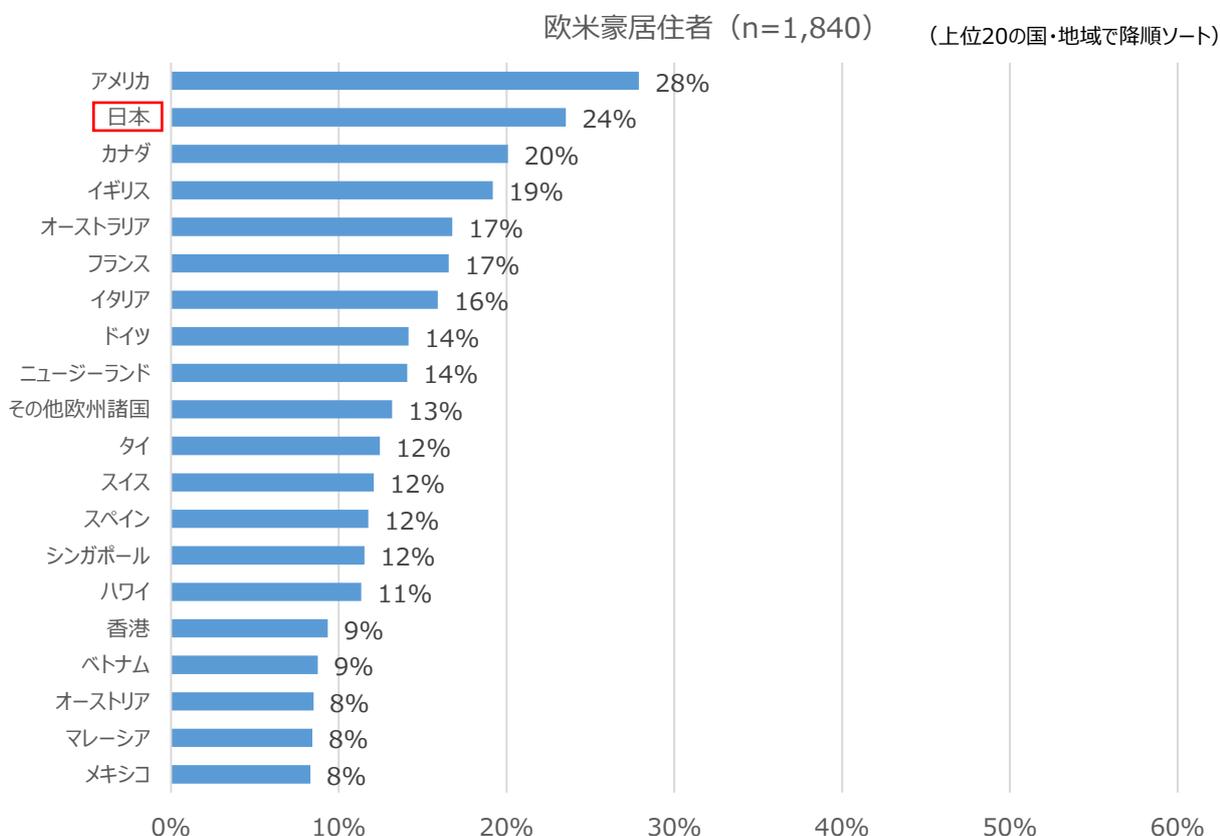
東京
東京近郊（例：横浜、箱根、軽井沢、日光）
北海道（例：札幌、函館、ニセコ、知床）
東北（例：仙台、青森、秋田、山形、岩手、福島）
新潟（例：妙高、湯沢、佐渡）
北陸（例：金沢、富山、福井、立山・黒部）
中部（例：名古屋、飛騨/高山、伊勢志摩、静岡）
関西（例：京都、大阪、奈良、神戸）
中国（例：広島、岡山、鳥取、松江）
四国（例：香川、直島、愛媛、徳島、高知）
九州（例：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島）
沖縄

※左記（ ）内の地名は、あくまでアンケート回答者が回答しやすいように例示として示したものを。

図表3 【海外旅行希望者】新型コロナの流行終息後に、観光旅行したい国・地域（アジア居住者）



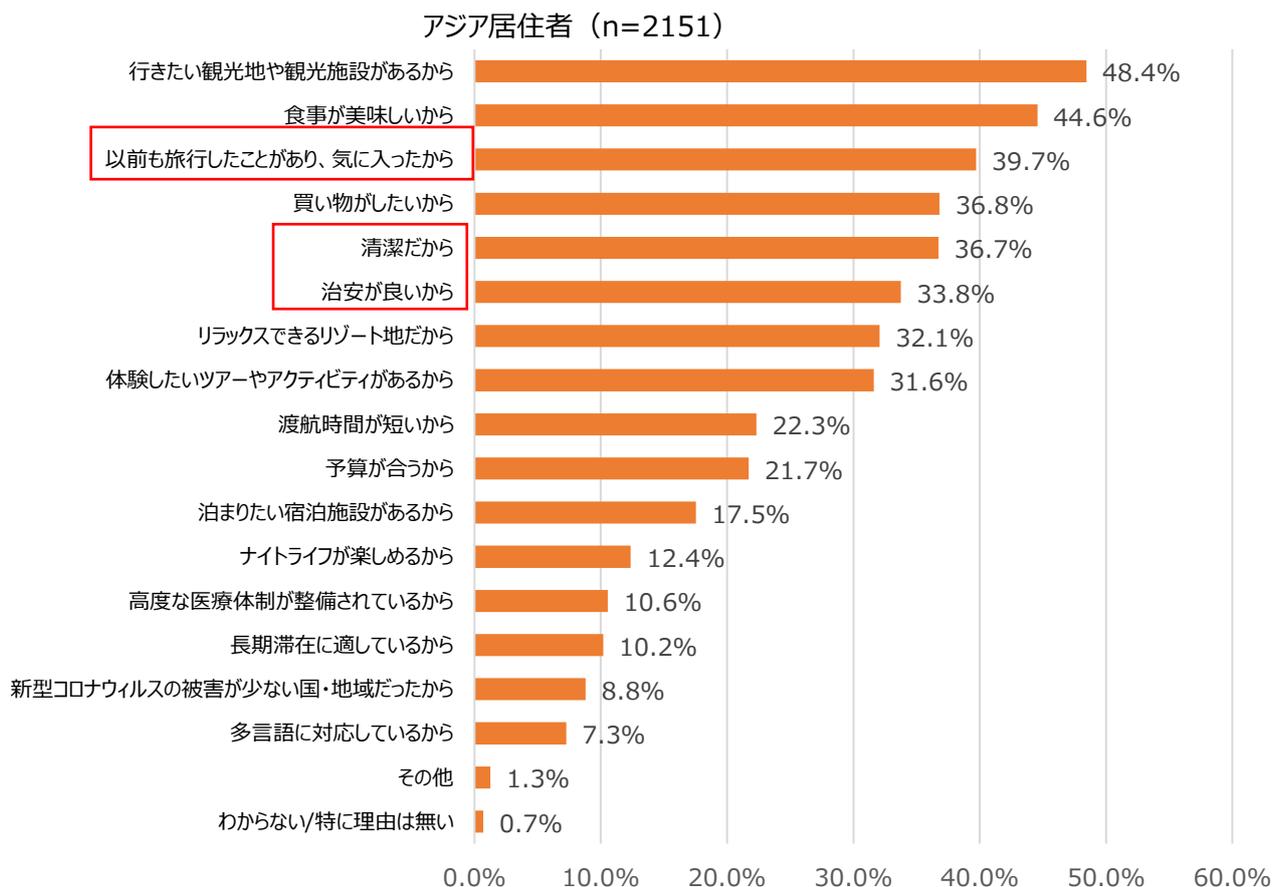
図表4 【海外旅行希望者】新型コロナの流行終息後に、観光旅行したい国・地域（欧米豪居住者）



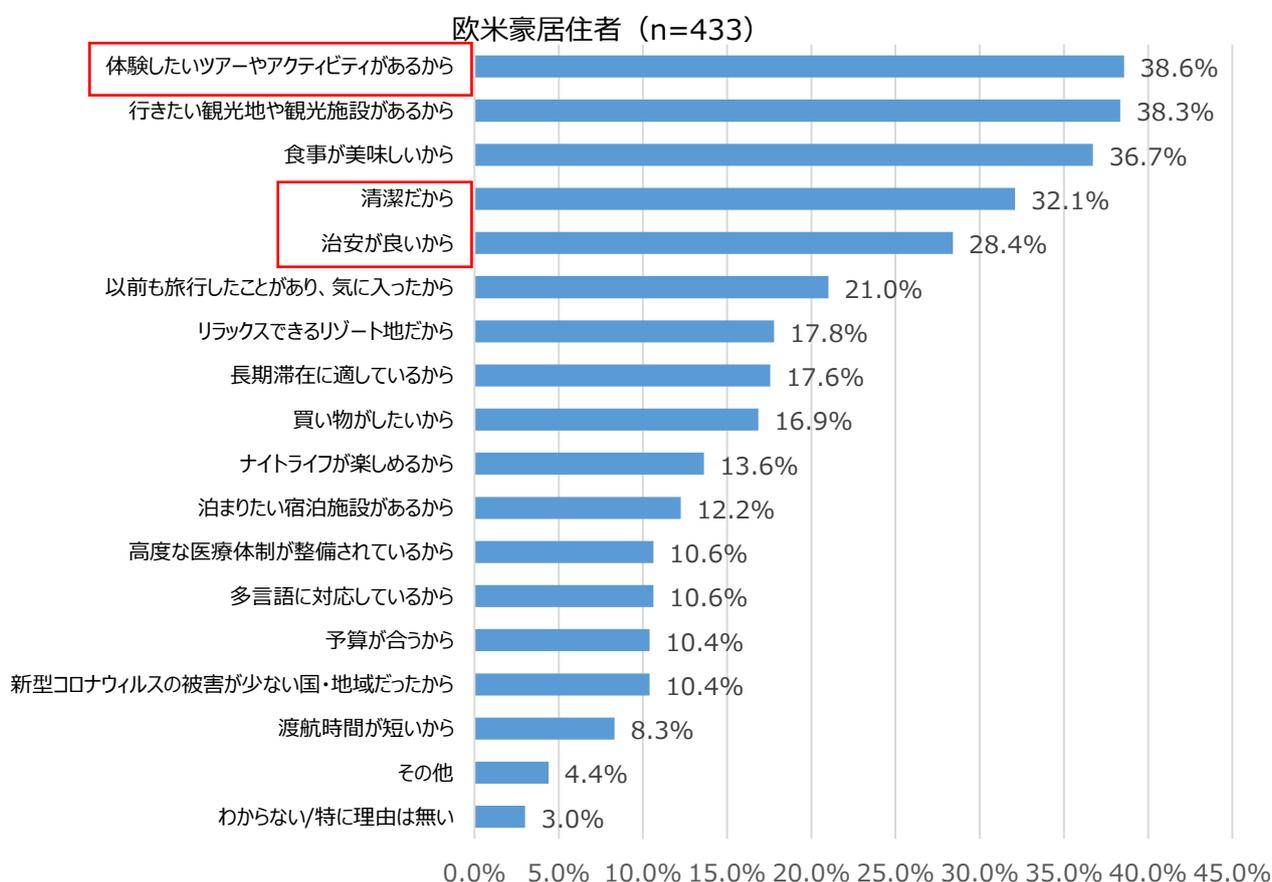
※1 新型コロナ終息後の海外観光旅行について「(したい) 思わない」を選択した対象者及び次に海外観光旅行の検討を再開するタイミングについて「現在の状況からは海外旅行の検討再開は考えられない」と回答した対象者を除く全員から回答を得た。

※2 「旅行したい国・地域」と「回答者の国・地域」または「近隣国」が同じ場合、当該国・地域の回答はサンプル数から除いている。

図表5 【訪日旅行希望者】新型コロナの流行終息後に観光のために日本を訪問したい理由（アジア居住者）



図表6 【訪日旅行希望者】新型コロナの流行終息後に、観光のために日本を訪問したい理由（欧米豪居住者）



図表7 【訪日旅行希望者】新型コロナの流行終息後に、観光のために日本を訪問したい理由（国別）

		1位	2位	3位	4位	5位	6位
アジア	韓国 (n=113)	旅行経験があり気に入った 38.9%	渡航時間が短い 34.5%	行きたい場所がある 32.7%	食事が美味しい 31.0%	買い物をしたい 28.3%	清潔だから 22.1%
	中国 (n=334)	リラックスできるリゾート地 34.4%	食事が美味しい 30.8%	買い物をしたい 30.2%	旅行経験があり気に入った 29.9%	行きたい場所がある 29.3%	体験したいツアーなどがある 25.7%
	台湾 (n=368)	旅行経験があり気に入った 55.4%	行きたい場所がある 52.7%	リラックスできるリゾート地 45.9%	渡航時間が短い 45.7%	食事が美味しい 45.1%	体験したいツアーなどがある 39.1%
	香港 (n=359)	食事が美味しい 59.1%	買い物をしたい 56.8%	旅行経験があり気に入った 49.3%	リラックスできるリゾート地 47.1%	清潔だから 42.6%	行きたい場所がある 42.1%
	タイ (n=323)	行きたい場所がある 58.5%	食事が美味しい 40.9%	買い物をしたい 38.4%	旅行経験があり気に入った 35.6%	清潔だから 34.7%	治安が良い 33.1%
	シンガポール (n=235)	食事が美味しい 61.7%	行きたい場所がある 50.2%	治安が良い 42.1%	旅行経験があり気に入った 41.3%	清潔だから 40.4%	体験したいツアーなどがある 39.1%
	マレーシア (n=211)	行きたい場所がある 58.8%	清潔だから 52.6%	食事が美味しい 45.0%	治安が良い 43.6%	体験したいツアーなどがある 40.8%	リラックスできるリゾート地 36.0%
	インドネシア (n=208)	行きたい場所がある 63.0%	清潔だから 49.5%	食事が美味しい 34.1%	治安が良い 31.7%	旅行経験があり気に入った 26.4%	体験したいツアーなどがある 26.0%

欧米豪	アメリカ (n=97)	食事が美味しい 33.0%	体験したいツアーなどがある 30.9%	旅行経験があり気に入った, 買い物をしたい 25.8%	行きたい場所がある 24.7%	清潔だから 22.7%
	オーストラリア (n=117)	行きたい場所がある 41.0%	食事が美味しい 40.2%	清潔だから 36.8%	体験したいツアーなどがある 35.0%	治安が良い 33.3%
	イギリス (n=110)	体験したいツアーなどがある 50.0%	行きたい場所がある 42.7%	食事が美味しい 36.4%	清潔だから 28.2%	治安が良い 25.5%
	フランス (n=109)	行きたい場所がある 43.1%	清潔だから 39.4%	体験したいツアーなどがある 37.6%	食事が美味しい 36.7%	治安が良い 32.1%
		リラックスできるリゾート地,長期滞在に適している 16.4%	リラックスできるリゾート地,長期滞在に適している 22.9%			

図表8 【訪日旅行希望者】新型コロナの流行終息後に、訪問したい日本の地域

全体		
1位	東京	46.6 %
2位	北海道	41.8 %
3位	関西	36.6 %
4位	東京近郊	29.8 %
5位	九州	25.9 %
6位	沖縄	24.3 %
7位	中部	17.5 %
8位	中国	14.6 %
9位	東北	14.0 %
10位	四国	13.2 %
11位	北陸	12.5 %
12位	新潟	9.9 %

アジア居住者		
1位	東京	45.3 %
2位	北海道	45.2 %
3位	関西	37.8 %
4位	東京近郊	29.8 %
5位	九州	27.3 %
6位	沖縄	25.2 %
7位	中部	18.4 %
8位	東北	14.2 %
9位	中国	13.1 %
10位	四国	12.9 %
11位	北陸	12.1 %
12位	新潟	9.7 %

欧米豪居住者		
1位	東京	53.1 %
2位	関西	30.3 %
3位	東京近郊	30.0 %
4位	北海道	24.7 %
5位	中国	21.9 %
6位	沖縄	20.1 %
7位	九州	18.5 %
8位	北陸	14.8 %
9位	四国	14.3 %
10位	東北	13.2 %
11位	中部	12.9 %
12位	新潟	11.3 %

韓国		
1位	東京	42.5 %
2位	九州	40.7 %
3位	北海道	37.2 %
4位	東京近郊	31.9 %
5位	沖縄	31.9 %
6位	関西	31.0 %
7位	中部	16.8 %
8位	中国	13.3 %
9位	北陸	11.5 %
10位	東北	9.7 %
11位	新潟	8.8 %
12位	四国	6.2 %

中国		
1位	東京	41.3 %
2位	北海道	38.3 %
3位	関西	36.5 %
4位	東京近郊	31.4 %
5位	九州	29.3 %
6位	中部	27.2 %
7位	沖縄	18.6 %
8位	中国	17.7 %
9位	北陸	15.6 %
10位	四国	15.6 %
11位	東北	14.7 %
12位	新潟	12.0 %

台湾		
1位	北海道	45.4 %
2位	関西	40.2 %
3位	東京	37.5 %
4位	東京近郊	31.3 %
5位	九州	29.1 %
6位	沖縄	25.0 %
7位	中部	22.3 %
8位	東北	20.9 %
9位	北陸	16.3 %
10位	四国	13.3 %
11位	中国	11.7 %
12位	新潟	10.3 %

香港		
1位	東京	41.2 %
2位	関西	37.3 %
3位	北海道	35.9 %
4位	九州	31.8 %
5位	東京近郊	22.8 %
6位	沖縄	21.7 %
7位	中部	21.2 %
8位	四国	15.3 %
9位	東北	13.9 %
10位	中国	12.3 %
11位	北陸	12.0 %
12位	新潟	8.9 %

タイ		
1位	北海道	55.4 %
2位	東京	50.8 %
3位	関西	35.6 %
4位	東京近郊	28.8 %
5位	沖縄	27.2 %
6位	九州	26.9 %
7位	東北	15.5 %
8位	四国	13.0 %
9位	中国	11.5 %
10位	新潟	11.5 %
11位	北陸	9.6 %
12位	中部	9.3 %

シンガポール		
1位	北海道	57.0 %
2位	東京	54.5 %
3位	関西	36.6 %
4位	沖縄	31.5 %
5位	東京近郊	29.8 %
6位	九州	21.7 %
7位	中部	14.0 %
8位	四国	13.6 %
9位	東北	13.2 %
10位	中国	12.3 %
11位	北陸	11.1 %
12位	新潟	9.8 %

マレーシア		
1位	北海道	50.7 %
2位	東京	45.5 %
3位	関西	39.3 %
4位	沖縄	25.1 %
5位	東京近郊	21.3 %
6位	九州	18.5 %
7位	中部	14.7 %
8位	中国	10.4 %
9位	北陸	7.6 %
10位	東北	7.1 %
11位	新潟	6.2 %
12位	四国	5.2 %

インドネシア		
1位	東京	55.3 %
2位	東京近郊	45.2 %
3位	関西	43.8 %
4位	北海道	41.3 %
5位	沖縄	28.4 %
6位	九州	22.1 %
7位	中部	15.9 %
8位	中国	15.4 %
9位	四国	14.4 %
10位	東北	10.6 %
11位	北陸	9.1 %
12位	新潟	7.2 %

アメリカ		
1位	東京	56.7 %
2位	東京近郊	25.8 %
3位	関西	24.7 %
4位	北海道	21.6 %
5位	九州	19.6 %
6位	北陸	18.6 %
7位	東北	17.5 %
8位	新潟	17.5 %
9位	四国	17.5 %
10位	中国	16.5 %
11位	中部	15.5 %
12位	沖縄	14.4 %

オーストラリア		
1位	東京	56.4 %
2位	東京近郊	36.8 %
3位	関西	35.9 %
4位	北海道	32.5 %
5位	中国	29.1 %
6位	九州	22.2 %
7位	沖縄	21.4 %
8位	中部	17.9 %
9位	四国	14.5 %
10位	北陸	13.7 %
11位	東北	12.8 %
12位	新潟	11.1 %

イギリス		
1位	東京	52.7 %
2位	関西	37.3 %
3位	東京近郊	29.1 %
4位	北海道	23.6 %
5位	中国	20.9 %
6位	沖縄	20.0 %
7位	東北	14.5 %
8位	北陸	13.6 %
9位	九州	13.6 %
10位	新潟	10.0 %
11位	中部	10.0 %
12位	四国	10.0 %

フランス		
1位	東京	46.8 %
2位	東京近郊	27.5 %
3位	沖縄	23.9 %
4位	関西	22.0 %
5位	北海道	20.2 %
6位	中国	20.2 %
7位	九州	18.3 %
8位	四国	15.6 %
9位	北陸	13.8 %
10位	東北	8.3 %
11位	中部	8.3 %
12位	新潟	7.3 %

図表9 【訪日旅行希望者】新型コロナの流行終息後に、訪問したい日本の地域（訪日未経験者）

順位	全体		アジア居住者							
			韓国		中国	台湾				
1位	東京	51.1 %	東京	50.6 %	東京	64.7 %	関西	36.5 %	北海道	45.8 %
2位	北海道	37.6 %	北海道	45.1 %	東京近郊	41.2 %	東京	32.7 %	関西	35.4 %
3位	関西	36.4 %	関西	39.4 %	沖縄	35.3 %	九州	26.9 %	東京近郊	31.3 %
4位	東京近郊	29.6 %	東京近郊	28.9 %	九州	29.4 %	北海道	26.9 %	東京	29.2 %
5位	沖縄	21.8 %	九州	23.2 %	北海道	23.5 %	中部	21.2 %	沖縄	27.1 %
6位	九州	21.1 %	沖縄	23.1 %	関西	17.6 %	中国	19.2 %	九州	27.1 %
7位	中国	14.0 %	中部	12.9 %	東北	11.8 %	東京近郊	17.3 %	中部	16.7 %
8位	中部	11.7 %	中国	11.0 %	北陸	11.8 %	北陸	11.5 %	東北	12.5 %
9位	東北	9.9 %	四国	9.3 %	中国	5.9 %	新潟	9.6 %	中国	10.4 %
10位	四国	9.8 %	東北	8.8 %	四国	5.9 %	東北	7.7 %	北陸	6.3 %
11位	北陸	9.3 %	北陸	7.4 %	新潟	5.9 %	四国	7.7 %	新潟	6.3 %
12位	新潟	7.0 %	新潟	6.4 %	中部	0.0 %	沖縄	5.8 %	四国	6.3 %

順位	アジア居住者									
	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア					
1位	東京	56.1 %	北海道	62.4 %	東京	64.3 %	東京	50.4 %	東京	58.1 %
2位	関西	34.1 %	東京	45.2 %	北海道	52.4 %	北海道	46.5 %	関西	47.9 %
3位	九州	34.1 %	関西	40.9 %	関西	36.9 %	関西	39.5 %	東京近郊	46.2 %
4位	沖縄	26.8 %	九州	25.8 %	東京近郊	33.3 %	沖縄	21.7 %	北海道	41.9 %
5位	北海道	26.8 %	東京近郊	24.7 %	沖縄	32.1 %	東京近郊	20.2 %	沖縄	27.4 %
6位	中部	19.5 %	沖縄	15.1 %	九州	25.0 %	九州	15.5 %	九州	20.5 %
7位	四国	17.1 %	東北	12.9 %	四国	17.9 %	中部	11.6 %	中国	14.5 %
8位	東京近郊	14.6 %	中部	10.8 %	東北	14.3 %	中国	7.8 %	中部	11.1 %
9位	中国	4.9 %	中国	10.8 %	中部	11.9 %	北陸	7.0 %	四国	8.5 %
10位	東北	2.4 %	四国	9.7 %	新潟	11.9 %	東北	5.4 %	東北	6.0 %
11位	新潟	2.4 %	新潟	9.7 %	北陸	11.9 %	四国	3.9 %	北陸	5.1 %
12位	北陸	0.0 %	北陸	7.5 %	中国	10.7 %	新潟	1.6 %	新潟	5.1 %

順位	欧米豪居住者									
	アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス						
1位	東京	52.2 %	東京	51.2 %	東京	56.2 %	東京	50.6 %	東京	50.0 %
2位	東京近郊	31.3 %	関西	25.6 %	東京近郊	37.0 %	関西	34.2 %	東京近郊	31.5 %
3位	関西	29.3 %	東京近郊	23.3 %	関西	31.5 %	東京近郊	30.4 %	関西	22.2 %
4位	中国	20.9 %	東北	20.9 %	中国	24.7 %	北海道	24.1 %	沖縄	20.4 %
5位	北海道	20.1 %	中国	18.6 %	沖縄	23.3 %	沖縄	20.3 %	中国	18.5 %
6位	沖縄	18.9 %	北海道	18.6 %	九州	20.5 %	中国	20.3 %	北海道	16.7 %
7位	九州	16.1 %	九州	18.6 %	北海道	19.2 %	北陸	16.5 %	九州	11.1 %
8位	北陸	13.7 %	北陸	18.6 %	四国	13.7 %	九州	13.9 %	北陸	9.3 %
9位	東北	12.4 %	新潟	16.3 %	中部	13.7 %	東北	12.7 %	四国	9.3 %
10位	四国	10.8 %	四国	11.6 %	東北	11.0 %	四国	8.9 %	東北	7.4 %
11位	中部	8.8 %	沖縄	7.0 %	北陸	11.0 %	中部	8.9 %	中部	3.7 %
12位	新潟	8.4 %	中部	7.0 %	新潟	8.2 %	新潟	7.6 %	新潟	3.7 %

図表 10 【訪日希望者】新型コロナの流行終息後に、訪問したい日本の地域（訪日経験者）

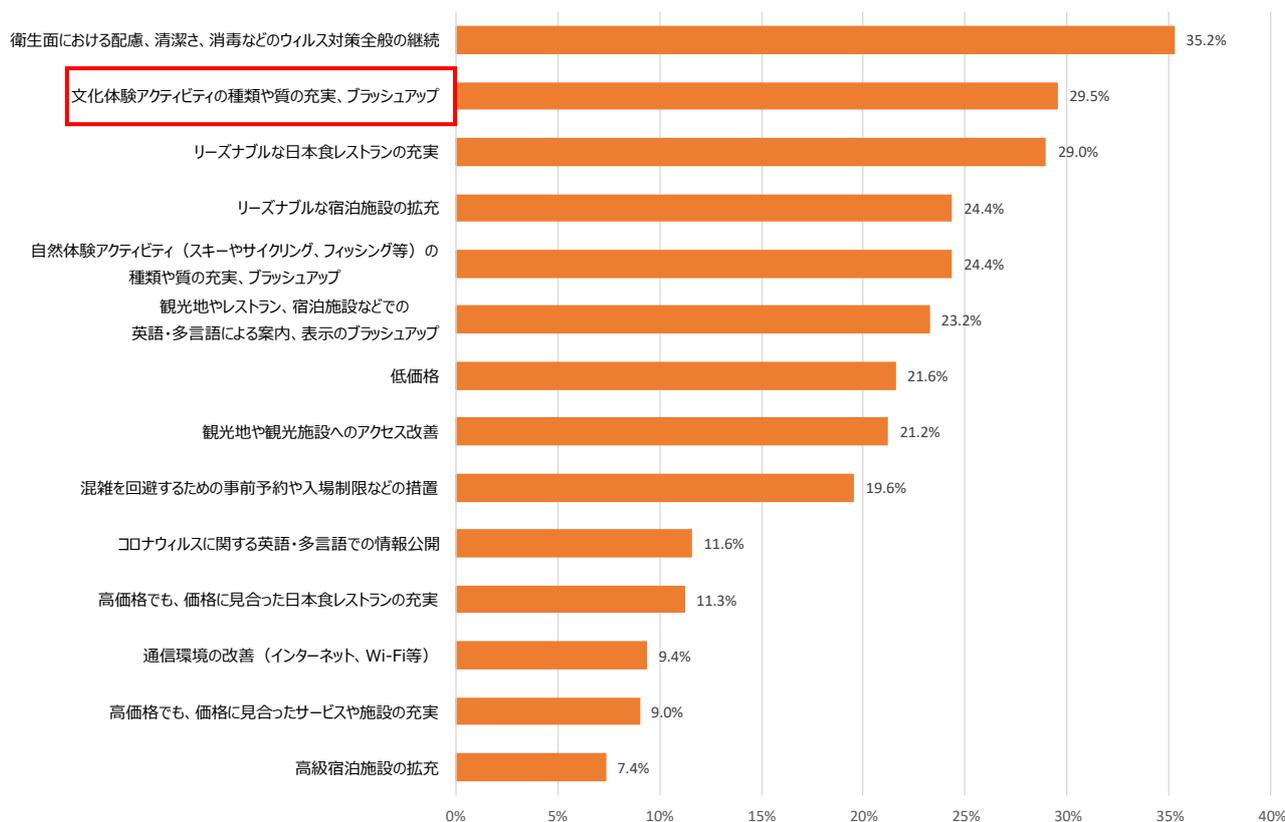
順位	全体		アジア居住者							
			韓国		中国		台湾			
1位	東京	44.5 %	北海道	45.2 %	九州	42.7 %	東京	42.9 %	北海道	45.3 %
2位	北海道	43.7 %	東京	43.4 %	北海道	39.6 %	北海道	40.4 %	関西	40.9 %
3位	関西	36.7 %	関西	37.3 %	東京	38.5 %	関西	36.5 %	東京	38.8 %
4位	東京近郊	29.9 %	東京近郊	30.1 %	関西	33.3 %	東京近郊	34.0 %	東京近郊	31.3 %
5位	九州	28.1 %	九州	28.9 %	沖縄	31.3 %	九州	29.8 %	九州	29.4 %
6位	沖縄	25.5 %	沖縄	26.0 %	東京近郊	30.2 %	中部	28.4 %	沖縄	24.7 %
7位	中部	20.2 %	中部	20.4 %	中部	19.8 %	沖縄	20.9 %	中部	23.1 %
8位	東北	16.0 %	東北	16.2 %	中国	14.6 %	中国	17.4 %	東北	22.2 %
9位	中国	14.8 %	四国	14.3 %	北陸	11.5 %	四国	17.0 %	北陸	17.8 %
10位	四国	14.8 %	中国	13.8 %	東北	9.4 %	北陸	16.3 %	四国	14.4 %
11位	北陸	14.1 %	北陸	13.8 %	新潟	9.4 %	東北	16.0 %	中国	11.9 %
12位	新潟	11.3 %	新潟	10.9 %	四国	6.3 %	新潟	12.4 %	新潟	10.9 %

順位	アジア居住者									
	香港	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア					
1位	東京	39.3 %	東京	53.0 %	北海道	59.6 %	北海道	57.3 %	東京	51.6 %
2位	関西	37.7 %	北海道	52.6 %	東京	49.0 %	関西	39.0 %	東京近郊	44.0 %
3位	北海道	37.1 %	関西	33.5 %	関西	36.4 %	東京	37.8 %	北海道	40.7 %
4位	九州	31.4 %	沖縄	32.2 %	沖縄	31.1 %	沖縄	30.5 %	関西	38.5 %
5位	東京近郊	23.9 %	東京近郊	30.4 %	東京近郊	27.8 %	東京近郊	23.2 %	沖縄	29.7 %
6位	中部	21.4 %	九州	27.4 %	九州	19.9 %	九州	23.2 %	九州	24.2 %
7位	沖縄	21.1 %	東北	16.5 %	中部	15.2 %	中部	19.5 %	中部	22.0 %
8位	東北	15.4 %	四国	14.3 %	中国	13.2 %	中国	14.6 %	四国	22.0 %
9位	四国	15.1 %	新潟	12.2 %	東北	12.6 %	新潟	13.4 %	中国	16.5 %
10位	北陸	13.5 %	中国	11.7 %	四国	11.3 %	東北	9.8 %	東北	16.5 %
11位	中国	13.2 %	北陸	10.4 %	北陸	10.6 %	北陸	8.5 %	北陸	14.3 %
12位	新潟	9.7 %	中部	8.7 %	新潟	8.6 %	四国	7.3 %	新潟	9.9 %

順位	欧米豪居住者									
		アメリカ	オーストラリア	イギリス	フランス					
1位	東京	54.3 %	東京	61.1 %	東京	56.8 %	東京	58.1 %	東京	43.6 %
2位	関西	31.5 %	東京近郊	27.8 %	北海道	54.5 %	関西	45.2 %	沖縄	27.3 %
3位	北海道	31.0 %	関西	24.1 %	関西	43.2 %	東京近郊	25.8 %	九州	25.5 %
4位	東京近郊	28.3 %	北海道	24.1 %	東京近郊	36.4 %	北海道	22.6 %	東京近郊	23.6 %
5位	中国	23.4 %	四国	22.2 %	中国	36.4 %	中国	22.6 %	北海道	23.6 %
6位	沖縄	21.7 %	中部	22.2 %	中部	25.0 %	沖縄	19.4 %	関西	21.8 %
7位	九州	21.7 %	沖縄	20.4 %	九州	25.0 %	東北	19.4 %	中国	21.8 %
8位	四国	19.0 %	九州	20.4 %	沖縄	18.2 %	新潟	16.1 %	四国	21.8 %
9位	中部	18.5 %	北陸	18.5 %	北陸	18.2 %	九州	12.9 %	北陸	18.2 %
10位	北陸	16.3 %	新潟	18.5 %	四国	15.9 %	中部	12.9 %	中部	12.7 %
11位	新潟	15.2 %	中国	14.8 %	新潟	15.9 %	四国	12.9 %	新潟	10.9 %
12位	東北	14.1 %	東北	14.8 %	東北	15.9 %	北陸	6.5 %	東北	9.1 %

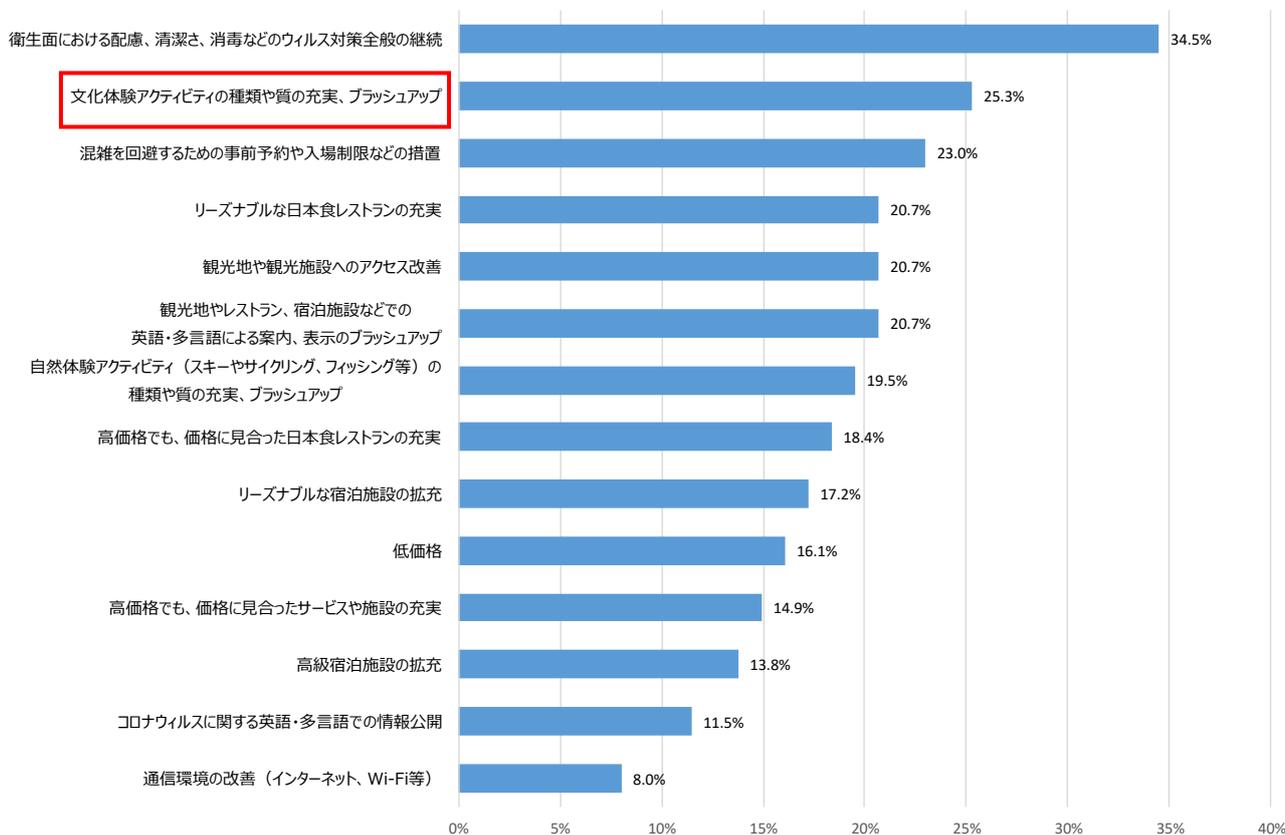
図表 11 【沖縄訪問希望者】新型コロナの流行終息後に、沖縄旅行に期待すること（アジア居住者）

アジア居住者（n=542）



図表 12 【沖縄訪問希望者】新型コロナの流行終息後に、沖縄旅行に期待すること（欧米豪居住者）

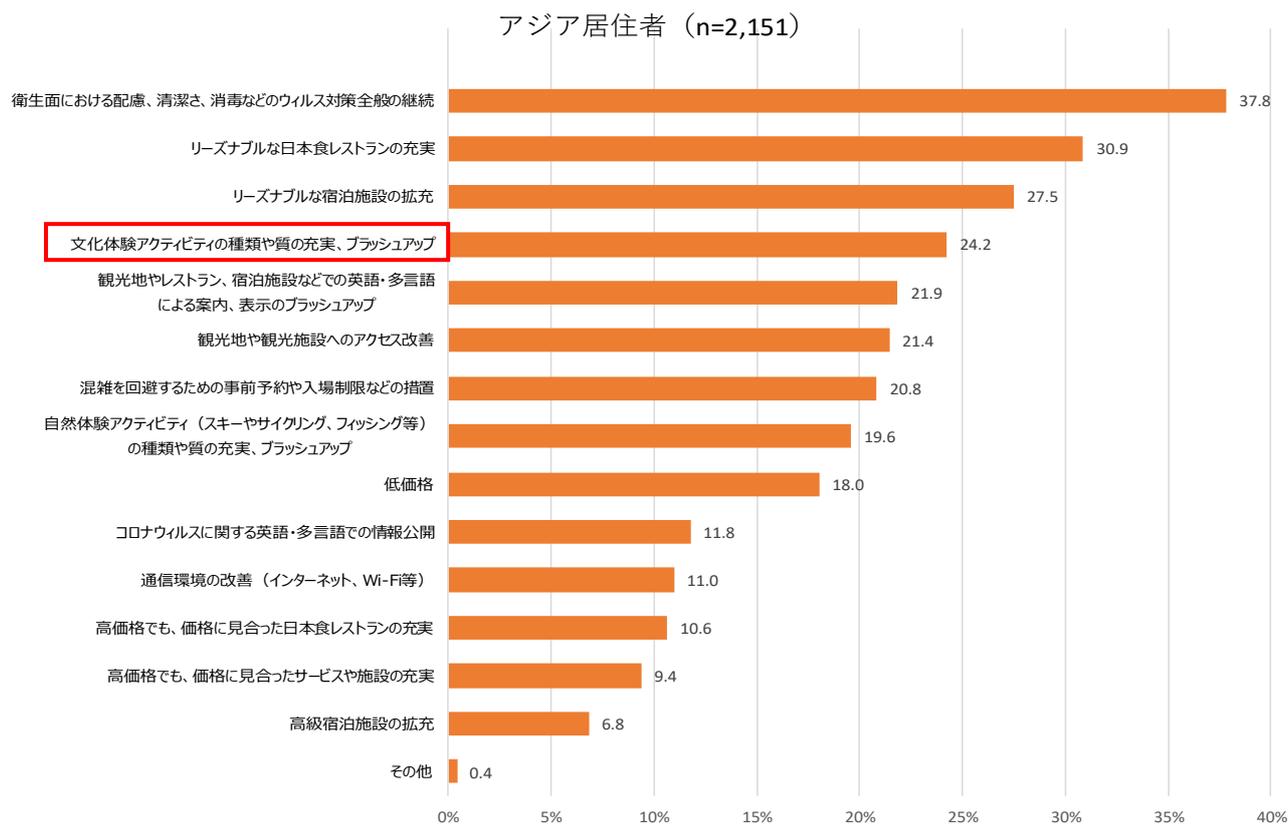
欧米豪居住者（n=87）



図表 13 【沖縄訪問希望者】新型コロナの流行終息後に、沖縄旅行に期待すること（国別）

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	
アジア	韓国 (n=36)	観光地へのアクセス改善 27.8%	自然体験アクティビティ 27.8%	リーズナブルな宿泊施設 25.0%	文化体験アクティビティ 22.2%	リーズナブルな日本食レストラン 22.2%	混雑回避の措置 22.2%
	中国 (n=62)	自然体験アクティビティ 37.1%	文化体験アクティビティ 32.3%	ウイルス対策全般 29.0%	英語・多言語案内 24.2%	リーズナブルな日本食レストラン 24.2%	混雑回避の措置 24.2%
	台湾 (n=92)	ウイルス対策全般 43.5%	リーズナブルな日本食レストラン 41.3%	文化体験アクティビティ 37.0%	自然体験アクティビティ 30.4%	リーズナブルな宿泊施設 26.1%	観光地へのアクセス改善 21.7%
	香港 (n=78)	リーズナブルな日本食レストラン 39.7%	ウイルス対策全般 38.5%	文化体験アクティビティ 29.5%	自然体験アクティビティ 28.2%	英語・多言語案内 25.6%	低価格 19.2%
	タイ (n=88)	ウイルス対策全般 35.2%	文化体験アクティビティ 27.3%	混雑回避の措置 27.3%	ウイルスに関する多言語での情報公開 27.3%	リーズナブルな宿泊施設 25.0%	観光地へのアクセス改善 23.9%
	シンガポール (n=74)	低価格 39.2%	リーズナブルな宿泊施設 33.8%	ウイルス対策全般 29.7%	英語・多言語案内 25.7%	文化体験アクティビティ 25.7%	リーズナブルな日本食レストラン 25.7%
	マレーシア (n=53)	ウイルス対策全般 34.0%	低価格 28.3%	文化体験アクティビティ 28.3%	リーズナブルな日本食レストランの充実 28.3%	観光地へのアクセス改善 26.4%	混雑回避の措置 24.5%
	インドネシア (n=59)	ウイルス対策全般 44.1%	英語・多言語案内 30.5%	文化体験アクティビティ 28.8%	低価格 27.1%	リーズナブルな宿泊施設 27.1%	リーズナブルな日本食レストラン 22.0%
欧米豪	アメリカ (n=14)	観光地へのアクセス改善 35.7%	リーズナブルな日本食レストラン 35.7%	ウイルス対策全般 35.7%	リーズナブルな宿泊施設の拡充 28.6%	通信環境の改善（インターネット、Wi-Fi等） 21.4%	文化体験アクティビティ、混雑回避の措置 21.4%
	オーストラリア (n=25)	ウイルス対策全般 40.0%	文化体験アクティビティ 36.0%	混雑回避の措置 32.0%	高価格でも価格に見合ったサービス 24.0%	英語・多言語案内 20.0%	リーズナブルな日本食レストラン 20.0%
	イギリス (n=22)	低価格 36.4%	観光地へのアクセス改善 27.3%	自然体験アクティビティ 27.3%	文化体験アクティビティ 27.3%	高価格でも、価格に見合った日本食 27.3%	ウイルス対策全般 27.3%
	フランス (n=26)	英語・多言語案内 38.5%	ウイルス対策全般 34.6%	自然体験アクティビティ 23.1%	混雑回避の措置 23.1%	リーズナブルな宿泊施設 19.2%	高価格でも価格に見合ったサービス 15.4%

図表 14 (参考) 【訪日希望者】新型コロナの流行終息後に、訪日旅行に期待すること (アジア居住者)

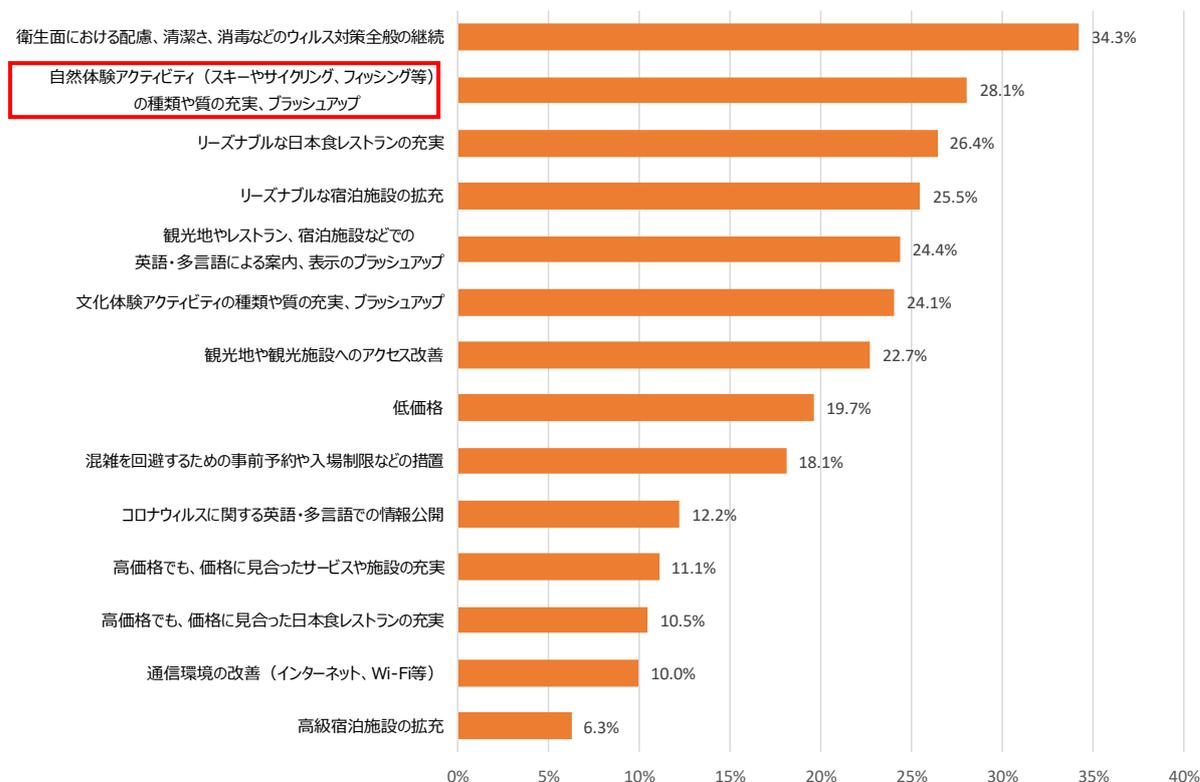


図表 15 (参考) 【訪日希望者】新型コロナの流行終息後に、訪日旅行に期待すること (欧米豪居住者)



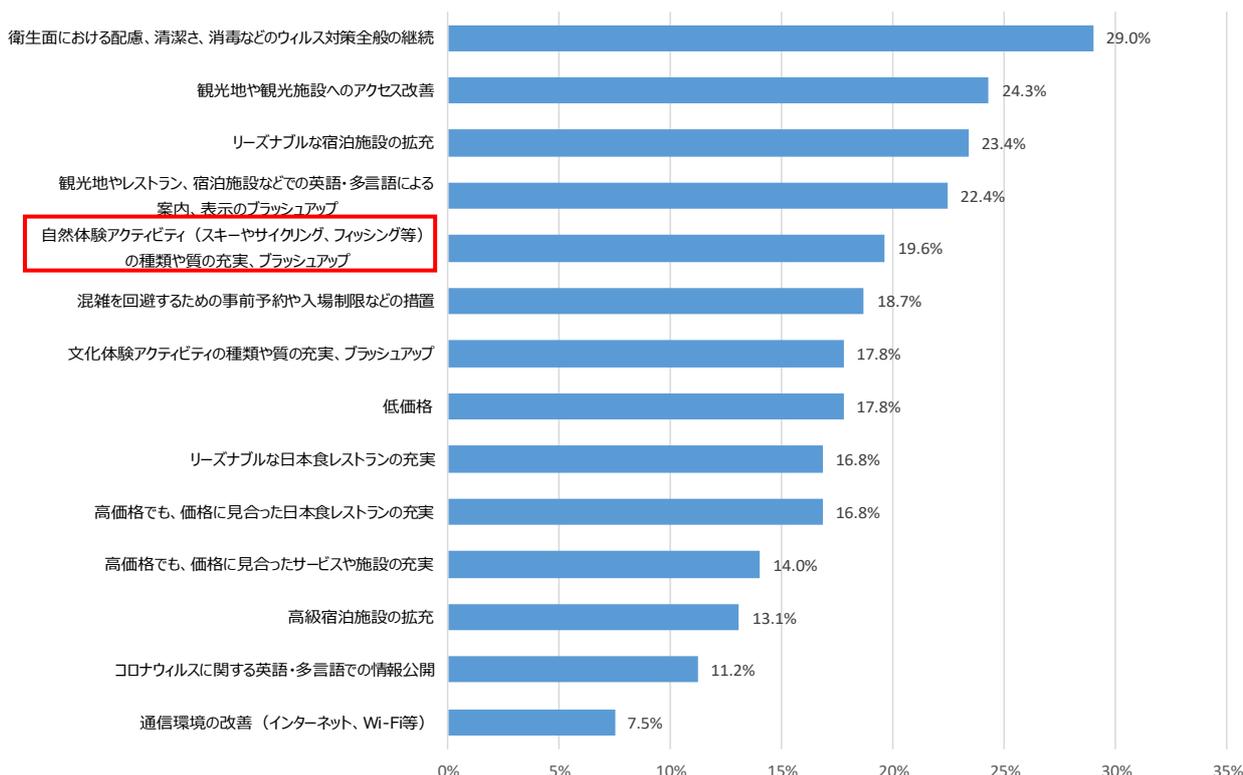
図表 16 (参考)【北海道訪問希望者】新型コロナの流行終息後に、北海道旅行に期待すること  
(アジア居住者)

アジア居住者 (n=972)

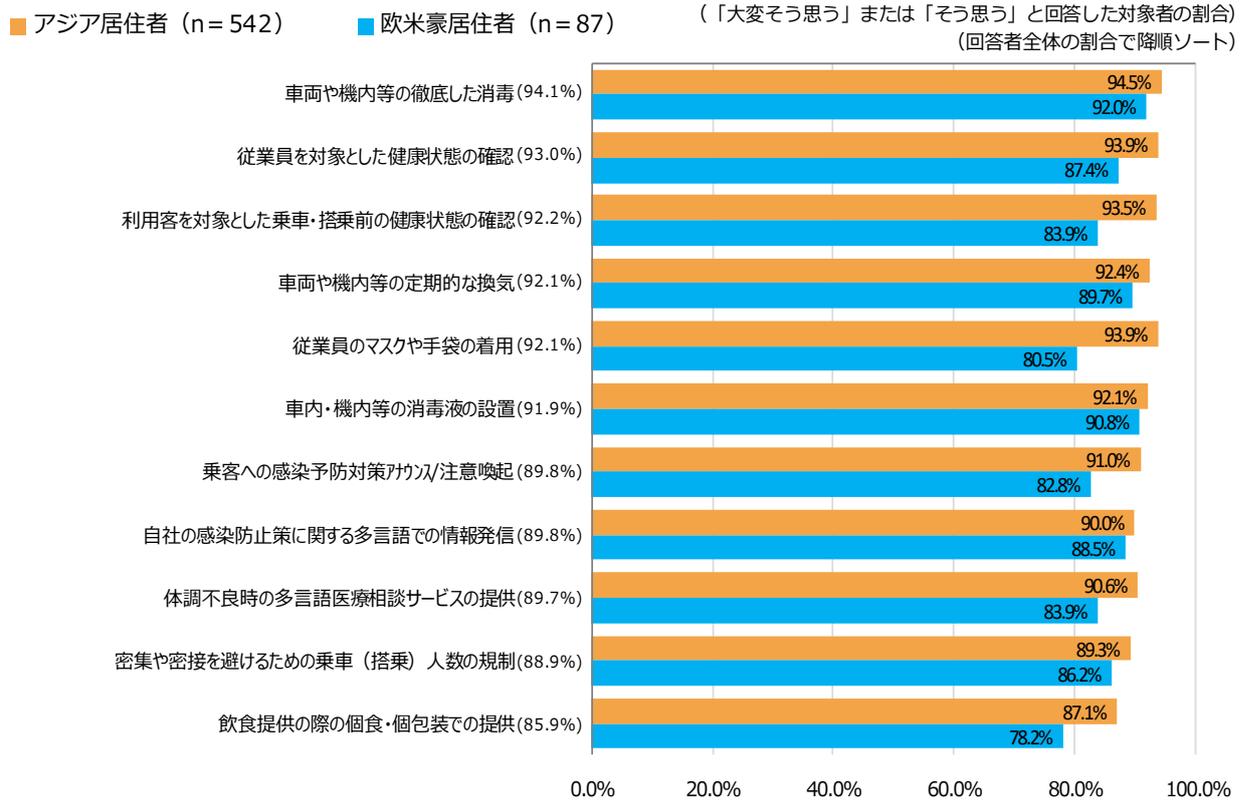


図表 17 (参考)【北海道訪問希望者】新型コロナの流行終息後に、北海道旅行に期待すること  
(欧米豪居住者)

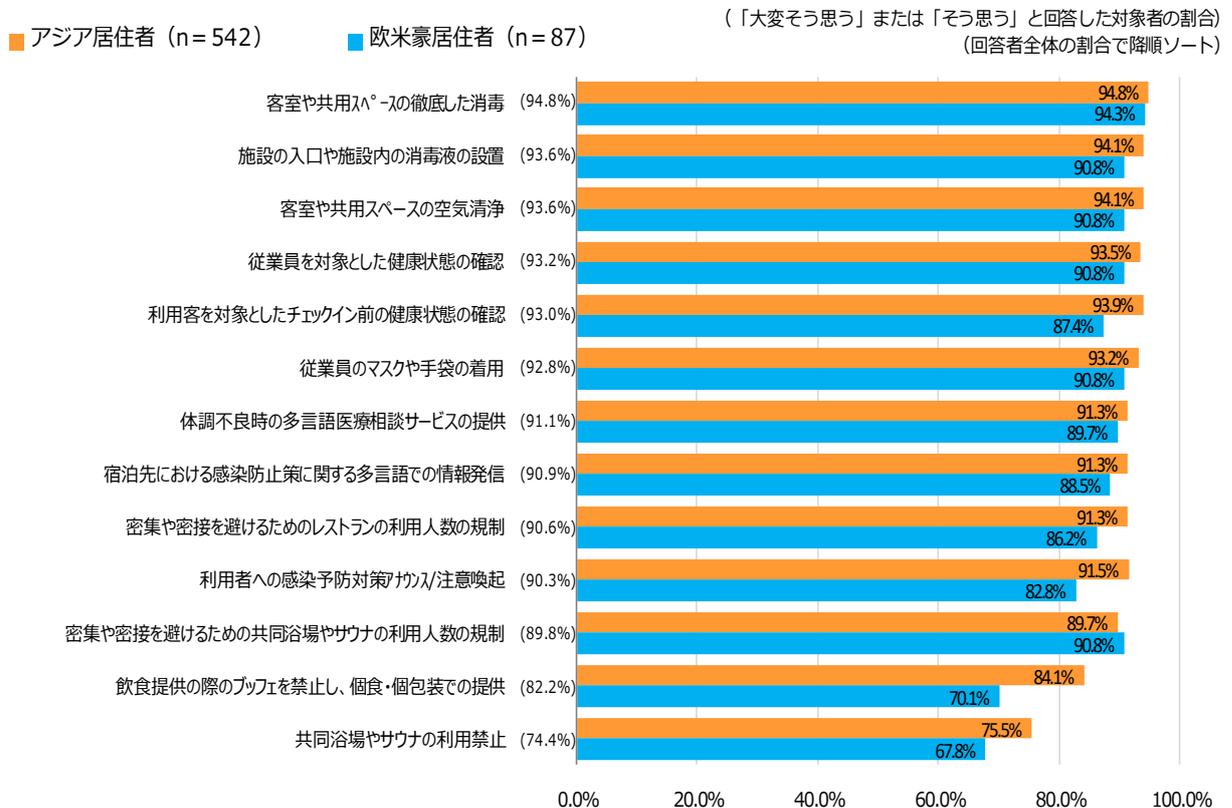
欧米豪居住者 (n=107)



図表 18 【沖縄訪問希望者】交通事業者がとるべき新型コロナ対策



図表 19 【沖縄訪問希望者】宿泊事業者がとるべき新型コロナ対策



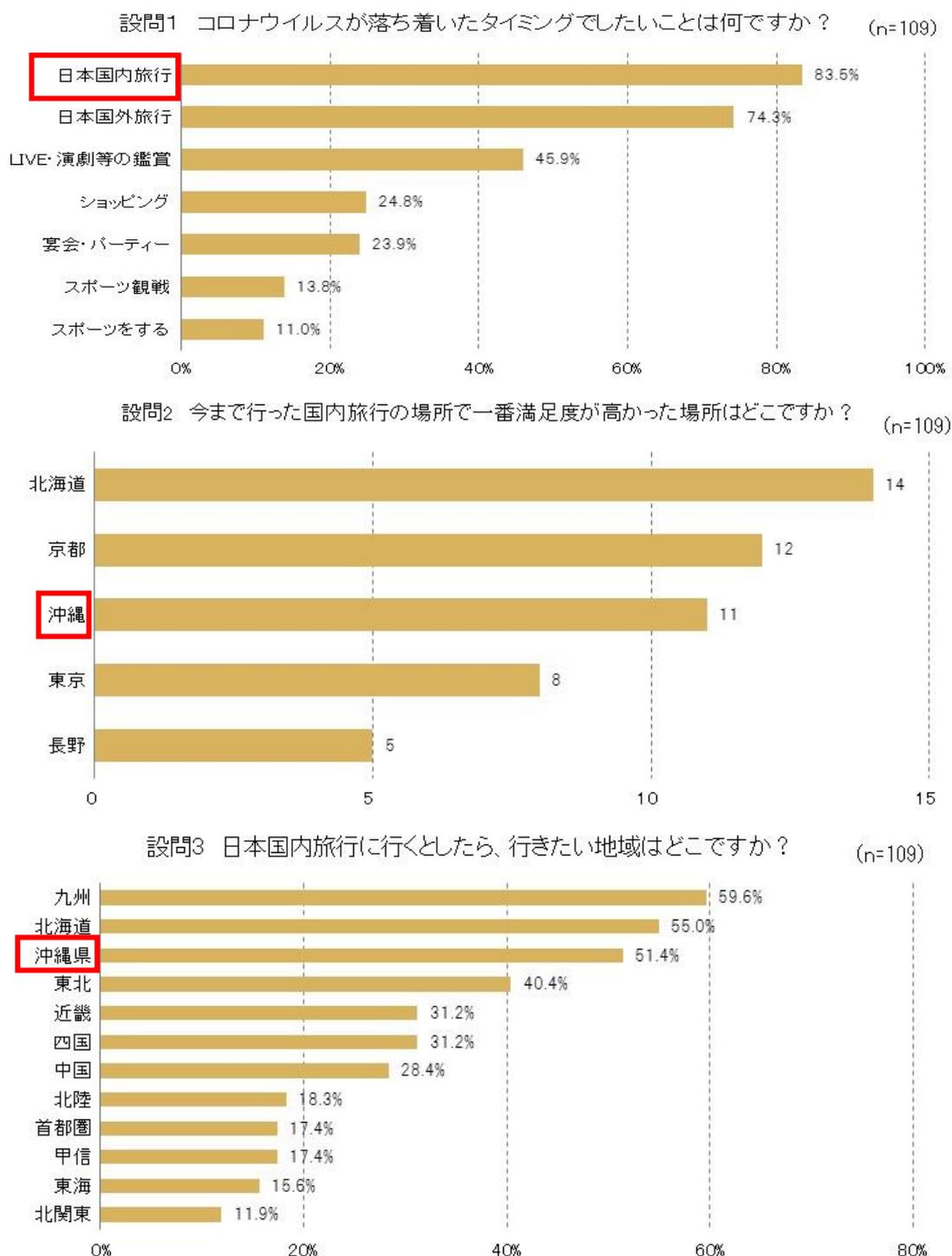
図表 20 インバウンドの受入再開を見据えて沖縄が取り組むべき事項

	調査結果	求められる取組の視点
1	<p>新型コロナ終息後の海外観光旅行先としての日本人気は引き続き高い。【新型コロナの流行終息後に、観光旅行したい国・地域】</p> <p>日本未経験者は、まず「東京」に行きたい。次いで「関西」「北海道」「九州」そして「沖縄」である。</p> <p>また、訪日未経験者より訪日経験者の方が沖縄を含め地方への意向が高い。</p> <p>【新型コロナの流行終息後に、訪問したい日本の地域】</p>	<p>訪日経験者／未経験者、国・地域別、年代など、ターゲット層毎の適切な需要の維持・喚起、JNTO(政府観光局)や国内他地域と連携したプロモーション</p>
2	<p>日本はもともと「清潔だから」「治安がよいから」行きたい。</p> <p>また新型コロナの終息後に、沖縄旅行に期待することの最上位はウィルス対策全般</p> <p>【新型コロナの流行終息後に観光のために日本を訪問したい理由】</p>	<p>日本国内及び沖縄滞在中の安全・安心の確保と周知</p>
3	<p>新型コロナの終息後に沖縄旅行に期待することの上位に、文化体験アクティビティの種類や質の充実、ブラッシュアップ。</p> <p>中国、韓国からは自然体験アクティビティへの期待も高い。</p> <p>【新型コロナの流行終息後に、沖縄旅行に期待すること】</p>	<p>質の高い観光コンテンツ、 沖縄文化体験アクティビティのブラッシュアップ</p>
4	<p>新型コロナの終息後に沖縄旅行に期待することの、韓国・アメリカの1位は、イギリスの2位は「観光地へのアクセス改善」が挙げた。</p> <p>沖縄県内でのインバウンド客の移動手段は、これまでモレール、団体向け貸切バス、レンタカー、タクシーが多かったが、今後個人旅行者（FIT）がさらに増加し、主要観光地を巡る観光から各地を巡る滞在型観光が増えていくことを考えると、利便性の高い公共交通等の環境整備は不可欠であろう。</p> <p>【新型コロナの流行終息後に、沖縄旅行に期待すること】</p>	<p>二次交通の環境整備 （例：MaaS（Mobility as a Service）の導入。基幹となるバス路線を軸に、各自治体でオンデマンドバスやタクシー、シェアサイクルなどを効率的かつ利用しやすい形で提供することで、路線バスの維持と観光地への足の確保を行う等。）</p>
5	<p>行きたい地域の項目として「高度な医療体制が整備されているから」の割合は低い</p> <p>交通事業者や宿泊事業者がとるべき新型コロナ対策としての期待として「体調不良時の多言語医療相談サービスの提供」が挙げられている。</p> <p>【新型コロナの流行終息後に、観光のために日本を訪問したい理由、交通事業者、宿泊事業者がとるべき新型コロナ対策】</p>	<p>外国人にも対応できる医療体制の整備</p>
6	<p>交通事業者や宿泊事業者がとるべき新型コロナ対策としての期待として感染防止策の多言語での情報発信、</p> <p>体調不良時の多言語医療サービスの提供、</p> <p>飲食提供の際の個食・個包装での提供</p> <p>【交通事業者、宿泊事業者がとるべき新型コロナ対策】</p>	<p>外国人ニーズへの準備・対応</p>
7	<p>上記結果を踏まえると、今からインバウンドの受け入れ再開に向けての準備が必要だが、インバウンドの再開が当面見通せないことから、日本国内に生活・滞在している在留外国人や、沖縄県内に生活・滞在する外国人の観光の受け入れも一計である</p> <p>【在留外国人の国内観光意向については、次ページ以降に他機関の調査結果を掲載した】</p>	<p>在留外国人や在沖外国人の観光受入による、上記取組の実践・ブラッシュアップ</p>

## 以下参考：取組の視点7に関する他機関の調査①

日本に居住する外国人向け英字ライフスタイルメディア「Tokyo Weekender」等を運営している ENGAWA 株式会社 が実施した「在住外国人の「外出・旅行」に関する意識調査」によると、新型コロナウイルスが落ち着いたタイミングでしたいこととして、8割超が「日本国内旅行」を希望している。また今まで行った国内旅行の場所で一番満足度が高かった場所として、北海道、京都に次いで沖縄が挙がったほか、日本国内旅行で行きたい地域の3位も沖縄となった。

参考図表：在住外国人の「外出・旅行」に関する意識調査（ENGAWA株式会社 調査）



出典：ENGAWA 株式会社 「外出・旅行」に関する意識調査

調査方法：インターネットによるアンケート 調査期間：2020年7月10日～7月26日 回答者：在住外国人109人

※ ENGAWA 株式会社は、創刊50年以上の歴史を誇る在住外国人向け英字ライフスタイルメディア「Tokyo Weekender」を運営している。Tokyo Weekender 読者を中心とする在住外国人コミュニティに向けて、「外出・旅行」に関する意識調査を実施。

## 以下参考：取組の視点7に関する他機関の調査②

在留・在日外国人向け求人情報の発信をはじめ、暮らしに関するさまざまなサービスを提供する株式会社 YOLO JAPAN が実施した「在留外国人会員向け新型コロナウイルス終息後の観光に関するアンケート調査」では、新型コロナ終息後に旅行に行きたい都道府県として沖縄が 1 位となっており、インバウンド再開の前に、日本国内に住む外国人の沖縄訪問が期待される。

参考図表：在留外国人会員向け新型コロナウイルス終息後の観光に関するアンケート調査  
(株式会社 YOLO JAPAN 調査)

・2020 年版 在留外国人が新型コロナ終息後に旅行に行きたい都道府県ランキング

順位	都道府県名	票数		都道府県名	票数
1	沖縄県	139	24	群馬県	20
2	東京都	112	25	岐阜県	19
3	北海道	101	26	愛知県	19
4	大阪府	94	27	富山県	18
5	京都府	90	28	茨城県	17
6	奈良県	52	29	宮城県	16
7	広島県	40	30	石川県	16
8	福岡県	39	31	岩手県	15
9	静岡県	37	32	福島県	15
10	神奈川県	36	33	三重県	15
11	千葉県	32	34	大分県	15
12	長崎県	30	35	山形県	14
13	山梨県	29	36	新潟県	14
14	長野県	26	37	福井県	14
15	和歌山県	26	38	秋田県	12
16	鹿児島県	26	39	岡山県	12
17	熊本県	25	40	高知県	12
18	青森県	24	41	香川県	11
19	兵庫県	24	42	滋賀県	9
20	宮崎県	23	43	徳島県	9
21	栃木県	21	44	佐賀県	9
22	埼玉県	21	45	愛媛県	9
23	鳥取県	21	46	山口県	7
			47	島根県	6

出典：株式会社 YOLO JAPAN 在留外国人会員向け新型コロナウイルス終息後の観光に関するアンケート調査

アンケート実施期間：2020 年 4 月 27 日～5 月 11 日、回答者：63 カ国 372 名の YOLO JAPAN 会員

※ 株式会社 YOLO JAPAN は、在留・在日外国人向け求人情報の発信をはじめ、暮らしに関するさまざまなサービスを提供しており、世界 226 の国や地域出身の在留外国人 16 万人超が会員登録している。